

公益財団法人 第一三共生命科学研究振興財団（理事長中山讓治）は、先般開催しました第 21 回理事会において、平成 27 年度研究助成並びに平成 28 年度海外留学奨学研究助成の交付者を決定しましたのでお知らせいたします。

平成 27 年度研究助成は、200 名の応募者があり、このなかから交付者 30 名を決定し、昨年度交付者の継続分と合わせ、60 名（総額 6,000 万円）に助成する予定です。

平成 28 年度海外留学奨学研究助成は 49 名の応募者があり、このなかから、交付者 5 名を決定し、平成 27 年度交付者の継続分と合わせ、来年度は、10 名（総額 3,000 万円）に助成する予定です。

公益財団法人 第一三生命科学研究振興財団
平成27年度(第33回)研究助成金、平成28年度(第31回)海外留学奨学研究助成金交付者

【研究助成】30名(100万円/年、2年交付)

(50音順、敬省略)

氏名	所属機関名	研究課題名
一戸 猛志	東京大学医科学研究所感染症国際研究センター 感染制御系ウイルス学分野	SFTSウイルスによるNLRP3 inflammasomeの制御
井上 治久	京都大学iPS細胞研究所	iPS細胞を用いたALS創薬分子マーカーの同定
今吉 格	京都大学ウイルス研究所増殖制御学	光作動性転写因子を用いた神経幹細胞の光操作と神経疾患治療への応用
大島 茂	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 消化器病態 学講座	ポリユビキチン鎖調節によるクローン病治療法開発
大戸 梅治	東京大学大学院薬学系研究科蛋白構造生物学教室	自然免疫受容体による病原体認識の構造基盤の解明
小内 伸幸	東京医科歯科大学難治疾患研究所生体防御学分野	新規ヒト単核性貪食細胞前駆細胞の同定と感染防御機構の解明
金田 篤志	千葉大学大学院医学研究院分子腫瘍学	癌症例層別化に基づく家族性大腸癌の発癌分子機構の解明
川村 晃久	立命館大学生命科学部生命医科学科	代謝とヒストンアセチル化の制御による安全かつ効率的な心筋再生療法の確立
北川 大樹	国立遺伝学研究所分子遺伝研究系 中心体生物学研究部 門	複合的アプローチを用いた機能的な中心小体構造構築の分子機構の解明
木戸屋 浩康	大阪大学微生物病研究所情報伝達分野	血管新生に依存しない、新たな腫瘍血管の形成メカニズムの解明
小柴 琢己	九州大学大学院理学研究院生物科学部門生体高分子学講 座	哺乳動物におけるミトコンドリア・ダイナミクスの破綻に伴う生理的影響の解析
齊藤 博英	京都大学iPS細胞研究所初期化機構研究部門	人工RNAネットワークを基盤とする細胞創出技術の開発
佐々木 雄彦	秋田大学大学院医学系研究科微生物学講座	膜リン脂質代謝異常による心筋症発症機序の解明
佐藤 悠佑	京都大学大学院医学研究科腫瘍生物学講座	網羅的ゲノム解析による腎細胞癌の分子標的薬の治療効果予測と耐性獲得機序 の解明
澤 智裕	熊本大学大学院生命科学研究部微生物学分野	システイン合成を標的とした新しい抗菌薬増強メカニズムの探索
菅波 孝祥	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 臓器代謝ネットワーク講座	代謝性組織リモデリングとその変容によるメタボリックシンドロームの分子機構の解 明
中島 欽一	九州大学大学院医学研究院基盤幹細胞学分野	神経幹細胞における、発作誘導性エピジェネティック変動制御を介したてんかん治 療法の開発
中田 慎一郎	大阪大学大学院医学系研究科細胞応答制御学	ユビキチン化によるDNA相同組換え修復の制御機構の解明
西 良太郎	立命館大学生命科学部生命医科学科	Nuclear speckleと呼ばれる核内構造体によるDNA修復制御機構の解明
禾 晃和	横浜市立大学大学院生命医科学研究科 構造医科学部門構造生物学研究室	低密度リポ蛋白質受容体ファミリーにおけるリガンド結合と解離の分子機構の解明
華山 力成	大阪大学免疫学フロンティア研究センター 免疫ネットワ ーク研究室	腫瘍由来エクソソームによるマクロファージの活性化と癌悪液質の発症機構
林 真理	京都大学白眉センター/生命科学研究科細胞周期学講座	がん化を引き起こす染色体融合を持つヒト体細胞を可視化する新規システムの構 築
疋田 貴俊	京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセン ター	運動制御と認知機能における大脳基底核神経回路機構の解明
福原 茂朋	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター研究所細胞生物学部	血管の安定化・成熟化を制御する分子メカニズムの解明
前川 洋一	岐阜大学大学院医学系研究科寄生虫学・感染学分野	免疫記憶機構を標的とした難治性免疫疾患の新規治療法の開発
松井 啓隆	熊本大学大学院生命科学研究部 臨床病態解析学分野	リボソームRNAプロセシング因子の変異が惹起する低形成白血病発症メカニズムの 探求
松原 亮介	神戸大学大学院理学研究科化学専攻有機反応化学講座	一酸化窒素の局所選択的投与を可能にする分子構造設計
水関 健司	大阪市立大学大学院医学研究科 生理学第二教室	記憶形成における海馬体神経回路の動作原理
南 敬	東京大学先端科学技術研究センター血管生物学分野	ダウン症因子とエピゲノム制御因子の内皮動的制御解析(アクセル/ブレーキ論理 解明)に基づく抗血管疾患アプローチ
宮崎 正輝	京都大学再生医科学研究所再生免疫学分野	Id蛋白質による転写制御とCD4T細胞の分化?活性化の調節機構の解明

【海外留学奨学研究助成】 5名 (1件 300万円/年、2年交付)

(50音順、敬称略)

氏名	所属機関/留学先/国名	研究課題
永井 利幸	国立研究開発法人 国立循環器病研究センター心臓血管内科部門 インペリアルカレッジ・ロンドン 英国	心不全診療における医療の質とリスクモデル構築に関する日英共同多施設レジストリ研究
永田 安伸	京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学 Department of Translational Hematology and Oncology Research, Cleveland Clinic (USA)	骨髄異形成症候群における腫瘍発症メカニズムおよびクローン進化の解明
林 周一	国立研究開発法人理化学研究所 多細胞システム形成研究センター 高次構造形成研究チーム Department of Physiology, Anatomy and Genetics, University of Oxford United Kingdom	神経活動依存的な脳神経回路形成の制御とその異常によるヒト疾患の分子基盤の解明
宮坂 恒太	東北大学加齢医学研究所 神経機能情報研究分野 Salk Institute United States of America	脂質代謝亢進ノックアウトマウスの解析とエクササイズ・ピルの開発に向けた基礎研究
森 貴裕	東京大学大学院薬学系研究科 天然物化学教室 Swiss Federal Institute of Technology in Zurich (ETHZ) Switzerland	非天然型生理活性ペプチド化合物の創出を目的としたペプチド合成酵素の酵素工学研究